

家庭ごみ処理手数料及び清掃センター 搬入諸手数料の改定について

《一般廃棄物処理手数料(し尿等除く)の検証対象》

市が収集・運搬するもの

清掃センターへ搬入するもの

市 民(家庭系)

市民／事業者(事業系)

ごみ集積所からの定期収集

利用者が直接搬入するもの

可燃ごみ

不燃ごみ

粗大ごみ

可燃ごみ

不燃ごみ
(市民のみ)

プラ容器
(市民のみ)

※資源物は無料

その他(清掃センターが収集)

一時多量

特定家電

犬・猫等

資源物

特定家電
(市民のみ)

犬・猫等
(市民のみ)

(1) 家庭ごみ処理手数料の検証

検証結果から⇒「据え置き」としたい

【検証1】一定の排出抑制効果を得ているか。

⇒有料化制度導入（H21.10～）前と比較し、年度によって若干の変動はあるものの、制度導入時に目標とした10%以上減量している。

H23年度以降は一定の排出抑制効果が維持されている。

年度	家庭系可燃ごみ		家庭系不燃ごみ		人口	世帯数
	排出量	H20年度対比	排出量	H20年度対比		
H20	63,091 t	—	5,697 t	—	384,656 人	147,771 世帯
H21	60,168 t	-4.6%	6,582 t	15.5%	384,327 人	148,846 世帯
H22	52,991 t	-16.0%	4,604 t	-19.2%	381,511 人	146,520 世帯
H23	54,062 t	-14.3%	4,812 t	-15.5%	380,768 人	147,510 世帯
H24	54,241 t	-14.0%	4,659 t	-18.2%	379,867 人	148,430 世帯
H25	54,032 t	-14.4%	4,794 t	-15.8%	378,882 人	149,437 世帯
H26	54,124 t	-14.2%	4,930 t	-13.5%	377,626 人	150,452 世帯

※ H26年度の増加は、長野県神城断層地震の影響が考えられる。

【検証2】 ごみ処理経費から見た手数料負担割合に大きな変化がないか。

⇒ごみ処理経費に対する家庭ごみ処理手数料の負担割合はおおむね9%で、その負担割合は大きく変化していない。

年度	ごみ処理経費 ①	家庭ごみ処理手数料 ②	負担割合 ②/①
H22	3,737,156千円	334,946千円	9.0%
H23	3,667,945千円	326,741千円	8.9%
H24	3,692,882千円	333,663千円	9.0%
H25	3,939,546千円	369,113千円	9.4%

注：「ごみ処理経費」とは、啓発、補助事業等を含めたごみ処理行政全般に係る事業費（決算ベース）の総額。

【参考】 ごみ処理経費の財源内訳

単位：千円

年度	特定財源						一般財源	合計
	① 清掃センター 搬入手数料	② 家庭ごみ処 理手数料	③ リサイクル基 金繰入金等	④ 資 源 物 売 払	⑤ 国 庫 ・ 県 支 出 金	⑥ 売 電 収 入	⑦ 税 ・ 交 付 税	
H23	508,369	326,741	216,543	118,643	21,989	10,955	2,464,705	3,667,945
H24	521,122	333,663	190,115	88,980	1,502	11,235	2,546,265	3,692,882
H25 (構成比)	533,509 (13.5%)	369,113 (9.4%)	149,266 (3.8%)	98,574 (2.5%)	66,749 (1.7%)	10,605 (0.3%)	2,711,730 (68.8%)	3,939,546 (100.0%)
	31.2%						68.8%	100.0%

【検証3】 1世帯当たりの月額負担額が大きすぎていないか。

⇒有料化制度導入後300円弱を維持しており、過度な負担となっていない。

分別が進み、一世帯当たりのごみ排出量が減少したことにより、月額負担想定額も減少している。

年度	月額負担想定額／世帯
H20	331円
H21	320円
H22	284円
H23	287円
H24	285円
H25	283円
H26	281円

※各年度1年間に家庭から排出されたごみ量をごみ袋使用枚数等に換算し、算出。

【検証4】 周辺市町村における手数料の料金水準の考慮

⇒周辺市町村（長野広域連合構成8市町村）のごみ処理有料化状況を見ると、1円／1ℓの市町村が最も多く、同程度の料金水準となっている。

(2) 清掃センター諸手数料の改定(案)

1 清掃センター搬入ごみ処理手数料(清掃センターへ持込)

処理原価の見直し及び
隣接市との比較結果 ⇒ 「改定すること」としたい

【処理原価の内訳】

◇可燃ごみ：中間処理費＋最終処分費

◇不燃ごみ：中間処理費＋資源化費＋最終処分費

《H23～25年度（3カ年分）平均で処理原価を算出》

◆処理原価の増加要因

- ・ H24年度末の天狗沢最終処分場の埋立終了に伴い、H25年度から焼却灰・不燃残渣等の最終処分を外部搬出としたため

【参考】負担割合の考え方

可燃ごみの9割以上は「事業系ごみ」 ⇒ 事業系ごみは10割負担が原則(国の基準)

不燃ごみは全量が「家庭系ごみ」 ⇒ 家庭系ごみは5割負担(市の基準)

区 分	現行料金	改定料金	改定幅	改定率	処理原価	負担割合	H26年度 実績
可燃ごみ (10kgごと)	130円	160円	30円	23.1%	166.0円	96.4%	38,774t
不燃ごみ (10kgごと)	160円	200円	40円	25.0%	402.0円	49.8%	1,094t

※プラスチック製容器包装・資源物の手数料（10kgごと30円）は、分別の促進と可燃ごみ・不燃ごみの減量を図るため、据え置きとしたい。

【参考】隣接市搬入手数料

区 分	須坂市	千曲市
可燃ごみ（10kgごと）	150円	200円
不燃ごみ（10kgごと）	150円	200円

2 一時的に多量に排出されるごみ処理手数料

業務内容：清掃センターが家庭から収集し処分

処理原価見直しの結果 ⇒ 「改定すること」としたい

【処理原価の内訳】

◇収集～処分：運搬費（人件費＋燃料費＋車両費）＋**処理費**

◆**増加要因**（H25最終処分費の増加に伴うもの）

区分	現行料金	改定料金	改定幅	改定率	処理原価	負担割合	H26年度実績
2 t 車1台分	24,600円	25,500円	900円	3.7%	25,550円	99.8%	88回
2 t 車1/2台分	15,500円	16,000円	500円	3.2%	16,065円	99.6%	29回
2 t 車1/4台分	10,900円	11,300円	400円	3.7%	11,322円	99.8%	20回

3 特定家庭用機器廃棄物処理手数料

業務内容：リサイクル家電4品目の収集・搬送

(清掃センターが各家庭から収集、または清掃センターへ持込まれた家電を、指定場所へ搬送)

処理原価見直しの結果 ⇒ 収集「据え置き」、搬送「改定すること」としたい

【処理原価の内訳】

◇収集：運搬費（人件費＋燃料費＋車両費）／回

◇搬送：搬送費（人件費＋燃料費＋車両費）／台…指定引取場所へ搬送

◆増加要因（指定引取場所の変更に伴う燃料費等の増加）

区分	現行料金	改定料金	改定幅	改定率	処理原価	負担割合	H26年度実績
収集	4,300円	据え置き	—	—	4,344円	99.0%	26回
搬送	1,000円	1,400円	400円	40.0%	1,452円	96.4%	311台

4 犬、猫等の死体処理手数料（ペット焼却）

処理原価見直しの結果 ⇒ 分離焼却を「改定すること」としたい
 分離焼却は平成30年度限りで廃止することが望ましい（一般焼却のみ継続）

【処理原価の内訳】

- ◇ 収 集：運搬費（人件費＋燃料費＋車両費）＋ 処理費
- ◇ 搬 入：処理費（人件費＋炉燃料費＋炉管理費）
- ◆ 増加要因（ペット専用炉の老朽化に伴う燃料量の増加）

区 分		現行料金	改定料金	改定幅	改定率	処理原価	負担割合	H26年度実績	
収 集	一般焼却	4,800円	据え置き	—	—	—	—	7体	
	分離焼却	5kg未満	11,800円	11,900円	100円	0.8%	11,947円	99.6%	19体
		5kg以上15kg未満	14,500円	14,700円	200円	1.4%	14,765円	99.6%	
		15kg以上	16,500円	16,800円	300円	1.8%	16,879円	99.5%	
搬 入	一般焼却	500円	据え置き	—	—	—	—	152体	
	分離焼却	5kg未満	7,500円	7,600円	100円	1.3%	7,647円	99.4%	711体
		5kg以上15kg未満	10,200円	10,400円	200円	2.0%	10,465円	99.4%	
		15kg以上	12,200円	12,500円	300円	2.5%	12,579円	99.4%	

注：一般焼却・・・ごみ焼却炉で処理する方法

分離焼却・・・ペット専用炉で処理する方法

項目	現行料金		改定料金		
家庭ごみ処理手数料	〔可燃・不燃〕 1リットル当たり 1円		据え置き		
	〔粗大〕 シール 1枚 40円				
清掃センター搬入ごみ処理手数料	〔可燃〕 10kgごと	130円	160円		
	〔不燃〕 10kgごと	160円	200円		
	〔プラ〕 10kgごと	30円	据え置き		
	〔資源〕 10kgごと	30円			
一時的に多量に排出されるごみ処理手数料	〔2t車 1台分〕	24,600円	25,500円		
	〔2t車 1/2台分〕	15,500円	16,000円		
	〔2t車 1/4台分〕	10,900円	11,300円		
特定家庭用機器廃棄物処理手数料	〔収集料金〕 1回当たり		据え置き		
	〔家電料金(搬送費)〕 1台当たり		1,400円		
犬、猫等の死体処理手数料 (1体当たり)	収 集	一般焼却	4,800円	据え置き	
		分離 焼却	5kg未満	11,800円	11,900円
			5kg以上15kg未満	14,500円	14,700円
			15kg以上	16,500円	16,800円
	搬 入	一般焼却	500円	据え置き	
		分離 焼却	5kg未満	7,500円	7,600円
			5kg以上15kg未満	10,200円	10,400円
			15kg以上	12,200円	12,500円